

景域	市町村名	景観分類	代表する景観	視対象 (なにを、どこを)	視点場 (どこから)	特徴・選定理由
筑波・霞ヶ浦	行方市	自然	天王崎からの夕景	霞ヶ浦湖面, 筑波山, 富士山	天王崎公園付近の湖岸	湖岸から夕焼けに照らされる霞ヶ浦を眺めることができる。天王崎公園付近の湖岸からは夕焼けの中に筑波山・富士山、両方の影をみることができる。
	行方市	自然	山田川河口からの北浦	北浦	山田川河口付近	山田川河口からは、自然の多く残る北浦を眺めることができる。水質浄化の赤い風車が回る様子は釣客にとっても目印となっている。渡り鳥である白鳥が棲みついて近隣の住民が餌付けをしている。
	行方市	自然	国道355号(八木蒔地区)からの筑波山・霞ヶ浦	霞ヶ浦, 筑波山	国道355号沿い	手前には田園風景・背景には霞ヶ浦・筑波山を眺めることができる。四季折々に沿道から見る筑波山はいろいろな顔を見せてくれる。多くのカメラマンが沿道からシャッターをきっている姿が見受けられる。
	小美玉市	自然	霞ヶ浦から望む筑波山	霞ヶ浦, 筑波山	高崎市内の市道玉0002号線沿い	遠景に筑波山、手前には霞ヶ浦の水面が広がり、本市を代表する景観である。
	小美玉市	自然	希望ヶ丘公園コスモス畑	コスモス	希望ヶ丘公園(農村環境改善センター下)	暮らしの中の憩いの空間として親しまれている希望ヶ丘公園は、その周囲に約8haのコスモス畑が広がっている。毎年9月中旬から10月下旬にかけて、その可憐な花々を觀賞することができる。
	小美玉市	自然	池花池の白鳥	白鳥	部室: JA美野里出荷所脇(県道52号石岡城里線沿)	多くの自然が残る池花池には、11月下旬になると白鳥が飛来し、多いときには40〜50羽が3月ごろまで羽を休める。
	小美玉市	自然	桜並木	桜並木	堅倉: 国道6号線(堅倉交差点〜堅倉三差路付近)	約1kmに及ぶサクラの並木。開花時期は、多くの人々で賑わう。
	美浦村	自然	湖岸の水田と霞ヶ浦と筑波山	水田, 霞ヶ浦, 筑波山	大須賀津農村公園	湖岸に広がる稲穂の波、大須賀津農村公園の展望櫓をアクセントに霞ヶ浦と筑波山の遠景が美しい。
	美浦村	自然	湖岸の葦原と夕焼け	葦原, 夕焼け	木原水友園ウォークボード	霞ヶ浦の風が感じられる葦原の夕景が美しい。
	美浦村	自然	陸平貝塚の森	タブの木の森	陸平貝塚坦部より貝塚の森を望む	周囲に人工的な構造物がなく、森に囲まれた遺跡の風景は、縄文時代を彷彿させる貴重な風景である。
	美浦村	生活	霞ヶ浦でのウィンドサーフィン、ジェットスキー	霞ヶ浦, ウィンドサーフィン, ジェットスキー	霞ヶ浦大山湖岸より	歴史的な名所のない霞ヶ浦において、風になびくウィンドサーフィン、水しぶきをあげるジェットスキーは、霞ヶ浦の新しい風物詩である。
	美浦村	産業	霞ヶ浦湖岸の高台に建つビル	美浦村木原日本テキサス・インスツルメンツ社ビル	霞ヶ浦小上より	霞ヶ浦を船で渡ると湖岸のランドマークにもなっているビルで美浦村の代表的風景である。
	阿見町	自然	霞ヶ浦からの筑波山の眺望	霞ヶ浦, 筑波山	霞ヶ浦湖岸	遠景に筑波山、手前には霞ヶ浦の水面が広がり、本県の県南地域を代表する景観である。
	阿見町	自然	菜花畑からの筑波山の眺望	霞ヶ浦, 菜の花, 筑波山	国道125号沿道菜の花畑	霞ヶ浦湖岸に広がる国道125号沿道の菜の花の群生。桜とは違った趣で春の到来を告げてくれる。

景域	市町村名	景観分類	代表する景観	視対象 (なにを、どこを)	視点場 (どこから)	特徴・選定理由
筑波・霞ヶ浦	阿見町	生活	コスモス街道	コスモス	国道125号バイパス沿道(阿見町竹来→島津)	国道125号バイパスの沿道にボランティアの方々がまいたコスモスが一齐に花開き、その美しさはドライバーやジョギングする人たちの目を楽しませてくれる。
	阿見町	生活	茨城通りの桜並木	桜並木	歩道(阿見町中央3丁目付近)	茨城大学農学部キャンパス前から県立医療大学キャンパスにかけての街路沿いには、まちの木である桜並木が連なり、町の象徴的な景観を創出している。
	阿見町	自然	神田池と自然林の眺望	神田池, 自然林	池のほとり(阿見町飯倉)	町の名所百選に選定されている夕陽の景観もさることながら、自然林と池の組み合わせが神秘的な眺望を彩っている。
利根	古河市	自然	渡良瀬川堤防から見た渡良瀬遊水池の眺望	渡良瀬遊水池	古河ゴルフリンクス付近の堤防	面積約33haの渡良瀬遊水池は関東平野の中心に位置し、茨城、栃木、群馬、埼玉の4県にまたがるヨシ原の湿原であり、地平線が見渡せる様な広大な景観は全国的にも珍しい。視点場である「古河ゴルフリンクス」の横の堤防上には、遊水池が誕生したきっかけとなった足尾鉍毒事件で活躍した「田中正造」の碑がある広場があり、特に冬場の眺望は広々とした遊水池の先に、日光や赤城の山々が連なりよい景観となっている。
	古河市	歴史	古河出城付近の町並み	古河歴史博物館・鷹見泉石記念館及び出城のお堀など	古河歴史博物館付近	古河市は室町時代以来の城下町として栄えた。古河城の出城跡付近に残存していた著名な蘭学者でもある鷹見泉石邸やお堀を活用しながら、出城跡地に建設した古河歴史博物館。その一帯の地区は往年の城下町古河をしのばせるしっとりとした景観である。
	古河市	自然	古河総合公園内「御所沼」と御所跡の自然林	復元した御所沼と古河公方館跡の自然林	古河総合公園	古河総合公園は平成15年に「第3回文化景観保護と管理に関するメリナ・メルクーリ国際賞」をユネスコより受賞しており、古河公方館跡に広がる自然林と復元した御所沼による自然景観は特徴的である。総合公園には約2000本の花桃があり春の開花時期はとても美しい景色となる。
	古河市	自然	古河市ネーブルパークの平地林	公園内の平地林	公園内各所	「ネーブル」とは英語で「おへそ」の意味で、「関東のおへそ」に位置する総和地区のそのまた中央(おへそ)にある豊かな自然と調和したテーマパーク。特に平地林をそのまま生かした自然は古河市域を代表する風景の一つといえる。園内では四季折々の花々や緑に包まれふれあいの空間を形成している。
	古河市	自然	KDDI八俣送信所の鉄塔越しに見た筑波山	筑波山	KDDI八俣送信所	八俣送信所ではNHKの海外向け国際放送であるラジオ日本の送信を委託している。猿島台地に高さ70mもある紅白の鉄塔が林立するめずらしい景観を持つ地区である。朝日の中、鉄塔群の奥に見える筑波山は独特の眺望である。

景域	市町村名	景観分類	代表する景観	視対象 (なにを、どこを)	視点場 (どこから)	特徴・選定理由
利根	龍ヶ崎市	自然	牛久沼水辺公園からみる牛久沼	牛久沼	牛久沼水辺公園	市の鳥に指定されている白鳥の飛来する美しい水辺空間の牛久沼。水面に映る夕焼けのほか、遠景として牛久沼越しに筑波山を望むことができ、本市を代表する景観といえる。市観光協会主催のフォトコンテストでも、牛久沼を題材に撮影した作品が多数応募されている。
	龍ヶ崎市	自然	蛇沼公園望沼台からみる蛇沼	蛇沼	蛇沼公園望沼台	細長い蛇形をした神秘的な沼である蛇沼。緑深く美しい岸辺と調和して独特の景観をかもし出している。
	龍ヶ崎市	生活	ふるさとふれあい公園（ふれあい橋）からみる旧小貝川	旧小貝川	ふるさとふれあい公園（ふれあい橋）	市内外の釣り人を絶好の釣場として魅了する旧小貝川。高い人気を集める一つの理由は、旧小貝川とその後景に映る緑が絶妙に調和した、抜群のロケーション（景観）にある。
	龍ヶ崎市	自然	龍ヶ岡公園から望む「たつのこやま」	たつのこやま	龍ヶ岡公園	龍ヶ崎ニュータウン龍ヶ岡地区の中央に位置し、地域のシンボルとなっている「たつのこやま」。その一帯「龍ヶ岡公園」は緑豊かな広々としたスペースがあり、休日には多くの人を訪れるところでもある。訪れる人がゆったりと憩う姿も「たつのこやま」と相まって安らぎの景観をもたらしている。一方で、当市の最高地点でもある標高41mの「たつのこやま」の頂から一望することができる龍ヶ崎市街地・筑波山なども絶景である。
	龍ヶ崎市	生活	水田地帯からみる関東鉄道龍ヶ崎線	関東鉄道龍ヶ崎線	駒柴町の水田地帯	「龍鉄（りゅうてつ）」の愛称で市民から親しまれているローカル線の関東鉄道龍ヶ崎線。周辺に広がる水田地帯や視界の北端に連なる斜面林とも調和してのどかな景観を形成している。
	常総市	自然	鬼怒川と筑波山	筑波山	鬼怒川左岸水海道大橋付近	市の中央部を流れる鬼怒川、視点場の水海道大橋付近は市内のほぼ中心に位置し、市の中心部から市の代表的な風景。
	常総市	自然	吉野公園からの筑波山の眺望	筑波山	市営吉野公園	小貝川の自然の三日月湖を利用してつくられた全国でも珍しい市営のへらぶな釣り場である吉野公園。桜の名所としても知られ、公園内の吉野橋から筑波山を望む。
	常総市	生活	水海道シティハイツからの市街地の風景	水海道市街地	水海道シティハイツ	市営住宅の水海道シティハイツの11階から水海道市街地を見下ろす。中央には水海道駅のシンボルである自由通路、遠くに筑波山を望むことができる。
	常総市	生活	鬼怒川から見る豊水橋と花火	花火、鬼怒川	鬼怒川（水海道橋本町）	例年8月に実施される当市の花火大会は当市の夏の風物詩として市民から親しまれている。この花火によって照らし出された豊水橋の夜景は華やかである。
	常総市	生活	田園風景から見る地域交流センター	地域交流センター	田んぼ（豊田地内）	石下地区のランドマークである地域交流センター（豊田城）は1100人収容のホールや展示室をもつ施設で平成4年に開館。田園風景から地域交流センターを望む風景。
取手市	自然	堤防からの利根川の眺望	利根川	利根川堤防	坂東太郎と言われる雄大な利根川の眺望が良く、遠方には日本を代表する富士山も見える。	

景域	市町村名	景観分類	代表する景観	視対象 (なにを、どこを)	視点場 (どこから)	特徴・選定理由
利根	取手市	自然	堤防からの小貝川の眺望	小貝川	小貝川堤防	堤防からみる岡堰、岡堰水神岬公園の眺望が良く、遠方には本県を代表する筑波山も見える。
	牛久市	自然	刈谷団地から見た稲荷川と堤の桜	稲荷川	刈谷団地	高台となっている刈谷団地から見る稲荷川の景観が美しい。春には堤に並ぶ桜が花を咲かせる。
	牛久市	自然	三日月橋から見る牛久沼	牛久沼	三日月橋	整然とした水田と沼の水面の輝きのある風景がよい。特に夕日を映す牛久沼が美しい。
	牛久市	自然	城中町より望む牛久沼	牛久沼	コミュニティバス バス停	水田越しに望む夕日の映る牛久沼が美しい。季節と条件によって牛久沼の先に見える、夕日を背にした黒富士が美しい。
	牛久市	生活	県道龍ヶ崎阿見線より望む牛久大仏	牛久大仏	県道 34 号龍ヶ崎阿見線	久野町の山林から立ち上がる牛久大仏の迫力がよい。
	牛久市	生活	国道 408 号より見る田園風景	小野川沿い田園風景	国道 408 号 (牛久クリーンセンター)	小野川沿いに整然と続く水田の景観が良い。
	守谷市	自然	利根川の風景	利根川川岸	利根川左岸 (守谷市大柏付近)	雄大な川の流れ、朝もや、夕景、川面を眺めていると悠久の時を感じる。
	守谷市	自然	滝下橋と鬼怒川両岸の風景	滝下橋	鬼怒川川岸 (守谷市板戸井付近)	鬼怒川に架かる赤い鋼トラス橋。いばらき 100 名橋の一つ。赤いトラスが樹々の濃い緑色に溶け込み、独特の風景を形成。
	守谷市	自然	常総橋と小貝川の風景	常総橋、小貝川	小貝川右岸 (守谷市赤法花付近)	人々に潤いと恵みをもたらしてくれる小貝川。暮らしになくてはならない常総橋。
	守谷市	歴史	松並木の風景	松並木	守谷市松並付近	昔の名残を偲ばせる唯一の松並木。市の木である松の緑は、歴史の移り変わりを感じる。
	守谷市	自然	川の一里塚と鬼怒川の風景	鬼怒川	川の一里塚	四阿もあり、春の桜、夏の鬼怒川、周辺の緑が楽しめる。
	坂東市	自然	茨城県立自然博物館からの菅生沼の眺望	菅生沼	菅生沼岸に建設された茨城県立自然博物館	首都圏で自然観察できる数少ない環境で、300 羽を超えるコハクチョウやカモをはじめ、数多くの動植物を見ようと、県内外から多くの人々が訪れる。視点場となる茨城県立自然博物館は、地形的に眺めが良い場所に位置しているが、歩行者専用の菅生沼ふれあい橋からの眺望も良い。
	坂東市	生活	河川敷からの田園風景と利根川の眺望	田園風景、利根川	利根川に建設された下総利根大橋	視点場となる河川敷からは、都市近郊の農業を支えている田園地帯、恵まれた水源である利根川を見渡すことができる。また、下総利根大橋からの眺望も良い。
	坂東市	産業	商店街の眺望	商店街	商店街にある建物の屋上	センターモール事業を中心とした商業近代化事業を推進した中心市街地が形成されている。ゆとりのある歩行者空間の整備とともに、良好な都市景観の形成に配慮した店舗等が建ち並んでいる。

景域	市町村名	景観分類	代表する景観	視対象 (なにを、どこを)	視点場 (どこから)	特徴・選定理由
利根	坂東市	歴史	外堀からの逆井城跡と逆井城跡公園の眺望	逆井城跡、逆井城跡公園	逆井城跡の外堀	物見櫓、主殿、門などを復元して、戦国時代の城の姿を再現している歴史公園として、また、春になるとソメイヨシノを始めとする桜を楽しめ、住民の憩いの場となっている。開けた場所に設置されている井楼矢倉の眺望もよい。
	坂東市	産業	沿道からの茶畑の眺望	茶畑	県道中里・坂東線の沿道	坂東市の花にも選定されている猿島茶は、郷土の特産品として親しまれ続けている。お茶を栽培している農家が多く、また畑の境界などにも植栽されているため、茶摘み時期は、遠くまで鮮やかな新緑が続いていて、眺めが良い。
	つくばみらい市	自然	筑波山・富士山の眺望と自然景観	筑波山・富士山と目前に広がる田園風景	集落の田園から	水と緑に恵まれ樹林地や河川堤防に縁取られる地形上、平地部に整然と広がる水田・丘陵部に広がる畑・点在する集落地から遠景に見る筑波山や富士山は、季節ごとにその表情を変え、市を代表する自然景観の一つといえる。市の中部に広がる水田は格別で、春に水が張られ、小さな稲が風に揺れ始め、成長した穂が初夏の日差しをまぶしく照り返し、秋には黄金の穂をもたらし、住む人や行き交う人々に季節の移り変わりを感じさせてくれる。
つくばみらい市	自然	小貝川原風景①	1. 水辺を 2. 河川敷を、筑波山・富士山を	1. 河川敷から 2. 堤防敷から	地域の穀倉地帯を灌漑している小貝川は、蛇行し勾配が少なく、あらゆる方向に昔ながらの原風景が見られる。河川敷は豊穡な植生、昆虫・小動物の生息などが見られ、河川改修で落葉樹を保存したことは景観の保全に寄与するばかりでなく生命の保護にも結びつくといえる。橋梁や土手の道路からは朝日や美しい夕焼けが見られ、また時間帯や位置によって違った美しさを見せる富士山に出会うことができる。特に、福岡堰の水門から見る富士山の夕焼けは素晴らしいと言われている。	
つくばみらい市	自然	小貝川原風景②	岡堰・福岡堰・各橋梁	河川敷・堤防敷	関東三大堰といわれる岡堰・福岡堰のほか、「いばらき100名橋」にも選ばれた木製の小木沼橋が架かっており、河川敷の特徴的な樹木群とともに、豊かな水を湛える小貝川の水辺景観を引き立たせている。見る者の心を和ませ潤すこれらの風景、一方では映画などの撮影実績があり地域の生活にも貢献している。	
つくばみらい市	自然	小貝川原風景③	福岡堰の桜堤	周辺	小貝川と福岡堰から流れる用水の間の堤には約550本の桜が1.8kmにわたって延び、開花期には見事な景観を作り上げる。毎年4月上旬には桜祭も開催され、県内外から多くの花見客が訪れる。近年この地域は水辺環境整備事業により、護岸設備のほか自然を生かした遊歩道・休憩施設・公園等が整備され、桜見物に訪れる者の目を楽しませるほか、利用者の心を和ませるスポットになっている。これらの風景は「茨城百景福岡堰」「茨城45景」「茨城の自然百景」「疎水百選」「茨木観光100選」に選ばれている。	

景域	市町村名	景観分類	代表する景観	視対象 (なにを、どこを)	視点場 (どこから)	特徴・選定理由
利根	つくばみらい市	自然	丘陵部からの眺望	富士山、筑波山、田園風景	丘陵部地内	みらい平駅を取り巻く丘陵部地内の開発は、豊かな自然との調和を大切にしながら進めている。富士見ヶ丘、紫峰ヶ丘の地名のとおり、空気が澄んでいる日には富士山や筑波山が望め、整然とした街並みや田園風景が美しい。
	河内町	生活	利根川堤防から見る田園風景	田園	利根川堤防（河内町田川）	町の富である田園を一面に観ることができる。
	河内町	自然	かわち水と緑のふれあい公園から見る不動免沼	不動免沼	かわち水と緑のふれあい公園	ふれあい公園内に不動免沼があり沼にはアヒル、ガチョウが棲み、すばらしい景観である。
	河内町	自然	利根川河川敷	利根川	利根川河川敷	西から東へ延々と続く河川風景は水と緑を感じられる。また、水面に映る朝日と夕焼けは絶景である。
	河内町	自然	新利根川	新利根川	北河原橋	延々と続く新利根川を眺望でき、冬季には富士山が見える。
	河内町	自然	利根川河川敷を歩く牛	利根川河川敷	利根川堤防	河川敷に牛がいることでさらにゆったりとした景観になる。牛が自ら河川敷に向かい歩く姿は見る者を驚かす。
	五霞町	自然	中の島公園から見る利根川・江戸川の風景	利根川、江戸川	江戸川左岸に整備された中の島公園	利根川、江戸川の分岐点、手前には広大な葭原が広がり、河川に囲まれた五霞町を象徴する景観といえる。
	五霞町	歴史	中の島公園から見る関宿城	千葉県野田市関宿城博物館	江戸川左岸に整備された中の島公園	利根川、江戸川の堤防上に建つ関宿城（関宿城博物館）を東に望むことができ、早朝であれば日の出をバックにした関宿城を眺めることができる。
	五霞町	産業	江戸川水閘門	江戸川水閘門	中の島公園	平成15年度土木学会推奨土木遺産に認定された関宿水閘門（数少ない現役の水閘門）を望むことができる。
	五霞町	生活	童夢公園から見る権現堂大噴水	御幸湖の権現堂大噴水（スカイウォーター120）	御幸湖左岸に整備された童夢公園	「主噴水」・「副噴水」・「霧噴水」で構成されており、主噴水の噴き出し高さは36.6m（120フィート）になり、毎日午前10時～午後8時までの毎正時から15分間運転している。
	五霞町	自然	利根川堤防から見る筑波山	筑波山	利根川堤防	利根川の雄大な流れと、筑波山を併せてみるができる。特に、冬の澄んだ空気の中では筑波山のシルエットがくっきりと見えてくる。
	境町	生活	境の渡し	境河岸全体	利根川堤防	渡し舟が運航され、境河岸から関宿水閘門まで遊覧できる。高水敷や堤防は草花等により緑化された散策路として整備されており、人々が利用しやすいよう、階段堤防や階段護岸になっている。
	境町	自然	利根川の撮影絶景ポイント	富士山、利根川	利根川堤防	境河岸付近の利根川堤防上は、日本で唯一、「富士山と川と城」が一緒に撮影できると町では絶景の撮影ポイントとして紹介している。国土交通省の富士見百景にも選ばれている「境河岸付近から見た富士」。

景域	市町村名	景観分類	代表する景観	視対象 (なにを、どこを)	視点場 (どこから)	特徴・選定理由
利根	境町	産業	道の駅「さかい」	道の駅全体	利根川堤防	利根河畔にあり、食事処、農産物直売所、観光案内に加え、レンタサイクルも置かれている川を楽しむ拠点として整備された道の駅。河岸の町「境」をイメージした蔵づくり風の建物がみられる。
	境町	歴史	蔵づくりの建物	道路沿いに建つ蔵づくりの建物(町並み)	利根川堤防	境河岸が、かつて利根川屈指の河港や宿場として繁栄していたときに偲ばせる蔵づくりの建物。
	境町	歴史	香取神社	社殿	参道より	水(香取)神社は、利根川に生きる境町の人たちにとっては、舟運の安全や洪水防止を祈願するおおきな心のよりどころであり、今でもかつての船頭さんだった人たちにより、毎年1月5日に「船霊大明神」を掛け儀式が行われている。
筑西	結城市	自然	見晴町からの結城筑波	筑波山	見晴町	結城の見晴町から眺める筑波山には女体山と男体山の双方がよく見え、その容姿が一番美しいということで結城筑波と言われている。
	結城市	歴史	結城紬の間屋街	見世蔵(町並み)	間屋街通り	明治初期から大正期にかけて外壁を漆喰で仕上げた防火構造である蔵造りの建物が数多く建築された。店舗を蔵造りにした「見世蔵」と倉庫を蔵造りにした「土蔵」に代表されるが、結城紬の間屋は見世蔵でできているところがあり、結城の街並みを形成している。
	結城市	生活	南と北の掛け橋メルヘン橋	メルヘン橋	結城駅南側 ロータリー	友愛メルヘン橋は、夢やロマンを与えるデザインで、メルヘンを演出している。絵画や祭事等の写真が飾られ市外からの観光客を迎える玄関である。
	結城市	歴史	城跡公園へ向かう三日月橋	城跡公園	三日月橋	室町時代に結城合戦の舞台になった結城城の跡地を望むところに三日月橋があります。結城氏朝公の結城合戦や結城晴朝公の埋蔵金伝説など古を偲ぶ場所である。
	結城市	歴史	縁日の山川不動尊	山川不動尊	山門前	平将門が「守本尊」を持ち帰ったとされる山川不動尊では毎月28日に縁日が開かれ、参道の両側に日用品や生活用品を扱った店が、所狭しと並んで多くの参拝人で賑わっている。
	下妻市	自然	砂沼から見た夕焼け	夕焼け(砂沼)	砂沼に整備された砂沼広域公園遊歩道	砂沼の水面が夕焼けの色に染まる幻想的な風景。自然豊かな当市を代表する景観の一つといえる。砂沼遊歩道は1周約6kmあり、見る場所によって違う風景を楽しむことができる。
	下妻市	自然	砂沼大橋と筑波山	筑波山, 砂沼	砂沼に整備された砂沼広域公園遊歩道	遠景に筑波山、手前に砂沼の水面と砂沼大橋。砂沼大橋は砂沼の東西を繋ぐように橋がかけられており、季節によっては砂沼大橋と桜、筑波山を一緒に楽しむことができる。
	下妻市	自然	小貝川ふれあい公園から見た朝焼けの筑波山	朝焼けの筑波山	小貝川ふれあい公園花畑	当市の小貝川ふれあい公園花畑は5月になると500万本のポピーの花を楽しむことができ、花畑から筑波山を望む風景はこの季節の当市を代表する景観である。

景域	市町村名	景観分類	代表する景観	視対象 (なにを、どこを)	視点場 (どこから)	特徴・選定理由
筑西	下妻市	生活	古代蓮と関東鉄道常総線	関東鉄道常総線	古代蓮	遠景に関東鉄道常総線、手前に古代蓮。田園風景が広がる中の一画に蓮が生育しており、田園風景と古代蓮を楽しむことができる。
	筑西市	自然	下岡崎近隣公園からの勤行川及び筑波山の眺望	筑波山, 勤行川	勤行川沿いに整備された下岡崎近隣公園	遠景に筑波山、手前には勤行川の水面と河川敷が広がっており、本市の代表的な景観である。
	筑西市	自然	鬼怒緑地からの鬼怒川及び日光連山の眺望	日光連山, 鬼怒川, ススキ	鬼怒川沿いに整備された鬼怒緑地	遠景に日光連山、手前には鬼怒川の水面、また河川敷にはススキ野原が広がっており、本市の代表的な景観である。
	筑西市	自然	ひまわり畑と筑波山の眺望	筑波山	宮山公園	一面に咲き乱れるひまわり畑と筑波山のコントラストが美しい。
	筑西市	自然	母子島遊水池、桜と筑波山の眺望	筑波山, 母子島遊水池	母子島遊水池	遠くの筑波山、遊水池の桜との景観が美しい。
	筑西市	自然	川島橋から見る富士山の景観	富士山	国道 50 号線新川島橋	冬季の澄んだ空気の夕暮れ時に浮かぶ富士山の姿は印象的である。
	桜川市	自然	桜川と筑波山	筑波山, 桜川	大和橋	手前には桜川、遠景に筑波山、そして周囲には田園景観が広がっている。本市の平野部を代表する景観である。
	桜川市	自然	上野沼の水辺	上野沼	上野沼やすらぎの里	上野沼は、森と水の景観が美しい風光明媚な場所であり、本市の水辺景観の代表である。8月に開花する蓮の花も美しい。
	桜川市	生活	桜川市全景	桜川市全景	筑波山高原キャンプ場	本市の特徴は、山に囲まれた緑豊かなまちで、この景観は、本市特徴を捉え、まちの全体像を示している。
	桜川市	生活	真壁の町並み	町並み, きこの山	新宿通りの関根家前から	真壁のまちなみは、本市を代表する景観資源である。この視点場からの眺望では、「山懐に抱かれた城下町」という特徴を代表している。
桜川市	産業	石切場	石切場跡地	丁場	本市は、日本一の石のまちで、この景観はみかげ石の石切場であり、石のまちの特徴を良く表している。	



### 3-2 アンケート調査結果

県内 38 市町村から寄せられたアンケート調査結果は、以下のようになります。

**調査1: 貴市町村を代表する景観を 5 箇所選定し、以下の表に必要事項を記入して下さい。**

調査 1 では、当該市町村が選定する代表的な景観とその視対象・視点場の関係について把握するために、市町村を代表する景観 5 箇所について、その視対象及び視点場の関係、選定理由を記述するよう依頼しました。さらに、代表する景観資源と視点場からの代表的な景観写真の提出と視点場の所在地を図面に明記してもらい、現地調査で確認する基礎情報として活用しました。調査 1 の調査結果の概要は、以下のとおりです。(詳細は表 3-1 を参照)

**【結果 1】 選定された景観は、風向明媚な景勝地である山、湖沼、海岸等の自然景観が中心である。**

- ・市町村から選出された代表する景観資源については、風向明媚な四季折々の表情を見せる山や湖、河川、海岸等の緑と水の自然景観を対象としているものが多く、市町村をまたがって重複して選定された景観資源に、「筑波山、霞ヶ浦、牛久沼、海岸（太平洋）」が挙げられます。(表 3-2-5 を参照)
- ・特に、「筑波山」では、17 市町村において眺望景観の視対象として選定されており (29 件)、「霞ヶ浦」は 7 市町村 (15 件) で、「牛久沼」は 3 市 (4 件) で、海・海岸については 7 市町 (10 件) で選定されています。
- ・良好な景観や視対象の捉え方については、本来ならば自然景観の阻害要素となる高層ビルや通信アンテナ群でさえも担当者によっては良好な景観に選び出すことから、今後、茨城県及び市町村が共通認識を持って景観行政を推進していくためには、平成 18 年 3 月に作成した「景観まちづくりの手引き」に基づいた景観の捉え方や景観づくりの必要性など、より一層の啓発活動が必要になると考えられます。

表 3-2 視対象としての筑波山 29 件(17 市町村)

市町村名	市町村を代表する景観	視対象 (何を、どこで)	視点場 (どこから)
1. 茨城町	涸沼 広浦秋月から見た筑波山	筑波山、涸沼湖面に映る月	涸沼の岸に整備された公園
2. 大洗町	涸沼の夕照	沈む夕日 (筑波山、涸沼)	成田高架橋
3. 行方市	天王崎からの夕景	霞ヶ浦湖面、筑波山、富士山	天王崎公園付近の湖岸
4. 行方市	国道 355 号 (八木蔦地区) からの筑波山・霞ヶ浦	霞ヶ浦、筑波山	国道 355 号沿い
5. 鉾田市	北浦の景観と水郷鉾田	北浦と鉾田市街、筑波山	鉾田第二高校の高台
6. 鉾田市	北浦湖畔駅	筑波山、北浦、鹿島臨海鉄道	上島西小学校
7. 土浦市	霞ヶ浦湖畔から望む筑波山	筑波山、霞ヶ浦	霞ヶ浦湖畔
8. 土浦市	霞ヶ浦の帆引き船と筑波山	帆引き船と筑波山	霞ヶ浦湖上 (霞ヶ浦沖合い)
9. 土浦市	朝日岬展望公園からの眺め	筑波山や霞ヶ浦等の眺望	朝日岬展望公園 (土浦市小野)
10. つくば市	筑波山の眺望	筑波山	道路 (神郡地区)
11. つくば市	三井ビル 19 階フロアからの眺望	研究学園地区と筑波山	三井ビル 19 階展望フロア
12. つくば市	桜川	桜川、筑波山	桜橋 (県道藤沢豊里線)
13. 小美玉市	霞ヶ浦から望む筑波山	霞ヶ浦、筑波山	高崎地内の市道玉 002 号線沿い
14. 美浦村	湖岸の水田と霞ヶ浦と筑波山	水田、霞ヶ浦、筑波山	大須賀津農村公園
15. 阿見町	霞ヶ浦からの筑波山の眺望	霞ヶ浦、筑波山	霞ヶ浦湖岸
16. 阿見町	菜花畑からの筑波山の眺望	霞ヶ浦、菜の花、筑波山	国道 125 号沿道菜の花畑
17. 古河市	KDDI 八俣送信所から見た筑波山	筑波山	KDDI 八俣送信所
18. 常総市	鬼怒川と筑波山	筑波山	鬼怒川左岸水海道大橋付近
19. 常総市	吉野公園からの筑波山の眺望	筑波山	市営吉野公園
20. つくばみらい市	筑波山・富士山の眺望	筑波山・富士山	集落の田園から
21. つくばみらい市	小貝川原風景	1.水辺を 2.筑波山・富士山を	1.河川敷から 2.堤防敷から
22. 五霞町	利根川堤防から見る筑波山	筑波山	利根川堤防 (利根川右岸)
23. 結城市	見晴町からの結城筑波	筑波山	見晴町
24. 下妻市	砂沼大橋と筑波山	筑波山、砂沼	砂沼広域公園遊歩道
25. 下妻市	小貝川ふれあい公園から見た朝焼けの筑波山	朝焼けの筑波山	小貝川ふれあい公園花畑
26. 筑西市	下岡崎近隣公園からの勤行川及び筑波山の眺望	筑波山、勤行川	勤行川沿いの下岡崎近隣公園
27. 筑西市	ひまわり畑と筑波山の眺望	筑波山	宮山公園
28. 筑西市	母子島遊水池からの筑波山の眺望	筑波山、母子島遊水池	母子島遊水池
29. 桜川市	桜川と筑波山	筑波山、桜川	大和橋